

あなたと
議会を
つなぐ情報誌



大 網 白 里

議 会 だ よ り

第194号

発 行 大 網 白 里 市 議 会
〒299-3292
大 網 白 里 市 大 網 115 番 地 2
電 話 0475 (70) 0390
発 行 人 大 網 白 里 市 議 会 議 長
小 倉 利 昭



華が咲く 夜空に

令和7年

第2回定例会が 開催されました

令和7年第2回定例会は、6月2日から6月20日までの19日間の会期で開催されました。

本定例会では、市長提出の議案11件の他、議長に提出のあった請願2件、陳情4件の審査を行いました。

結果、議案1件を承認、8件を原案可決。2件に同意し、請願2件を採択、陳情4件を不採択としました。

また、意見書提出に関する委員会の発議案2件の提出があり、全て原案可決としました。

一般質問は、2日間行われ、会派代表質問の4会派・11人と個人質問の3人が登壇しました。詳細は、2ページ以降で紹介いたします。

去る5月20日に東京国際フォーラムで全国市議会議長会第101回定期総会が開催され、本市議会の黒須俊隆議員が、議員在職年数15年以上の区分により、同市議会議長会から永年在職議員表彰を受賞されました。



永年在職議員表彰を受賞された黒須俊隆議員

市議会HPのご案内

本市議会では、開かれた議会の取組みとして、会議録、行政視察報告書、政務活動費の報告などをHPにて公開しております。

大網白里市HP内の市議会のページをご覧ください。また、QRコードからもアクセスできます。



主な内容

- 議案等の概要を紹介 2
- 【常任委員会審査レポート】 委員会の審議内容を紹介 3
- 【市政に対する一般質問】 4会派11人 個人3人が登壇！ … 4～7
- 採決結果一覧など 8

議案などの概要をざっくり紹介します

令和7年第2回定例会で話し合われた概要です。採決結果は8ページで確認ください。



●議案第1号 専決処分の承認を求めることについて(大網白里市条例等の一部を改正する条例)

概要 地方税法等の一部を改正する法律施行に伴い大網白里市条例等の一部改正を市長が専決処分したことから、議会に対して当該処分の報告及び承認を求めるもの

大学生年代の子等に関する個人住民税の特別控除の創設に伴い、令和8年度分以後の個人住民税について、当該特別控除に係る額の所得税控除を実施、また、二輪原動機付自転車総排気量0.125リットル以下で最高出力4.0キロワット以下の種別別の税率区分を新設(年税額2,000円)など

付額に不足が生じる方に、不足額給付金を追加で支給

●議案第3号 令和7年度大網白里市一般会計補正予算(第2号)

概要 システム整備関係事業ほか、瑞穂地区コミュニティバス、大学生地域おこしプロジェクトに係る補正予算など(約1,208万円の増額)

●システム整備関係事業……約786万円

制度改正に対応するためのシステム改修に係る経費を計上

●コミュニティバス等運行事業……約312万円

瑞穂地区コミュニティバスの実証運行に向け、停留所の新設等に必要となる経費を計上

●東大生地域おこしプロジェクト……110万円

本市の地域おこしを目的として、東大生を中心とする団体「東大めぐりえこん」と協働し、学生プランコンテスト開催等の必要経費を計上

●議案第4号 大網白里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

概要 地方税法施行令の一部改正に伴い、課税限度額の引上げや軽減判定所得の引き上げを行おうとするもの

●議案第5号 財産の取得について

概要 職員用ノート型パソコン購入(559台)契約金額5,445万円

●議案第6号 財産の取得について

概要 災害用備蓄品購入(段階1)ルベツトほか)契約金額約3,016万円

●議案第7号 九十九里地域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

概要 令和8年4月1日から九十九里、南房総地域の水道用水供給事業を事業統合するに当たり、企業団規約に解散に伴う事務の承継及び決算審査に関する規定を追加するもの

●議案第8号 九十九里地域水道企業団の解散に関する協議について

概要 令和8年3月31日をもって九十九里地域水道企業団を解散することについて、地方自治法の規定により関係市町議会の議決を求めるもの

●議案第9号 九十九里地域水道企業団の解散に伴う財産処分に関する協議について

概要 令和8年3月31日をもって九十九里地域水道企業団を解散することに伴い、保有する財産の全てを千葉県企業局に承継することについて、地方自治法の規定により関係市町議会の議決を求めるもの

●議案第10号 大網白里市副市長の選任につき同意を求めることについて

概要 副市長の堀江和彦氏の任期が6月30日をもって満了することから、引き続き同氏の選任について、議会の同意を求めるもの

●議案第11号 大網白里市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

概要 教育長職務代理者の今井克典氏の任期が6月23日をもって満了することから、引き続き同氏の選任について、議会の同意を求めるもの

●請願第1号「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

趣旨 子どもたちの健全育成をめざし豊かな教育を実現させるため、政府や関係行政官庁に対して2026年度の国の教育予算充実に求めるはたらきかけを議会に求めるもの

●請願第2号「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願

趣旨 義務教育の財政的保障である義務教育費国庫負担制度について、制度を堅持し対象外経費拡大や負担割合縮減がこれ以上行われないよう、2026年度の国の

●陳情第4号 「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書」提出を求める陳情

趣旨 日本政府が核兵器禁止条約に署名し、国会で批准することを求める意見書を国会及び政府に提出することを求めるもの

●陳情第5号 市長を対象にした政治倫理条例を制定してもらうための陳情

趣旨 市長に市民に信頼される行政運営を努めてもらいたいため、市長を対象とした政治倫理条例の制定を求めるもの

●陳情第6号 市民の意見を尊重し、道の駅の建設を止めてもらうための陳情

趣旨 道の駅基本構想(案)に対して応募があったパブリックコメントの意見の内容を尊重し、道の駅建設を中止してもらうための陳情

●陳情第7号 県道83号線(主要地方道山田台大網白里線)季美の森地区街路樹の保全に関する陳情

趣旨 県道83号線季美の森地区の街路樹(アメリカ楓300本及びオオムラサキツツジ13,000本)の伐採計画の中止または縮小を求める意見書を千葉県知事に提出してもらうための陳情

●発議案第1号 国における2026年度教育予算拡充に関する意見書の提出について

概要 請願第1号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの

●発議案第2号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について

概要 請願第2号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの

●請願第2号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの

●請願第2号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの

●請願第2号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの

●請願第2号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの

●請願第2号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの

●請願第2号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの

●請願第2号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの

●請願第2号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの

●請願第2号の採択を受け、市議会議長名で国へ意見書を提出しようとするもの



| 開催日 | 開始時間 | 摘 要 |
|---------|----------------|-----------------------------------|
| 9/1(月) | 10:00 | 第3回定例会 開会 ・行政事務報告、議案上程ほか |
| 9/4(木) | 10:00 | 一般質問 |
| 9/5(金) | 10:00 | 一般質問 |
| 9/8(月) | 10:00 | 一般質問 |
| 9/11(木) | 10:00 13:00 | 議案質疑・委員会付託 政治倫理検討会議 総務常任委員会 |
| 9/12(金) | 10:00 13:30 | 文教福祉常任委員会 産業建設常任委員会 |
| 9/16(火) | 9:00 | 決算特別委員会 |
| 9/17(水) | 9:00 | 決算特別委員会 |
| 9/18(木) | 9:00 | 決算特別委員会 |
| 9/25(木) | 10:00 | 第3回定例会 閉会 ・委員会審査報告、採決ほか |

*上記はあくまでも予定であり、変更となることもあります。

常任委員会審査レポート ~各委員会に付託された議案・請願・陳情~

総務 常任委員会

総務常任委員会は、6月12日に開催し、付託された議案4件と陳情2件の審査を行いました。

議案は、議案第3号及び議案第4号を賛成多数で、議案第5号及び議案第6号を賛成総員により原案可決としました。陳情2件は、いずれも賛成少数により不採択としました。

●議案第3号 令和7年度大網白里市一般会計補正予算(第2号)

Q&A こんな質疑がありました

問 コミュニティバス等運行事業の停留所標識の数はいくつか。また、運行部分に関して、国費や県費が補助されるのか。
答 停留所標識は35基を購入する予定。実証運行後は費用から運賃を除いたものの2分の1が国庫補助の対象、残りの一般財源相当の80パーセントが特別交付税で措置される。

問 東大めぐりえこん。とは、どのような団体か。
答 2023年に東京大学農学部が中心となって設立した学生団体で、援農ボランティアや地域で行われるマルシェイベントなど様々なイベントを行っており、昨年、市内で農作業ボランティアを開始したことをきっかけに、定期的に市内において活動し、農業生産者や事業者の方々と交流を深めている。

●議案第4号 大網白里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

Q&A こんな質疑がありました

問 今回の改定で一番影響を受ける所得層は、どの辺りになるのか。
答 現行制度では、収入で1,115万円、所得で920万円となる。

世帯に1人という仮定で、改正案によって109万円の限度額になり、収入額で1,185万円、所得で990万円、収入、所得ともに約70万円プラスとなる。今回の軽減基準の判定は、誰がその額を決めたのか。

答 地方税法施行令の改正ということが根本になっており、国の制度に合わせた改正ということになる。

●議案第5号 財産の取得について

Q&A こんな質疑がありました

問 8社のうち5社が辞退ということだが、辞退した理由は。
答 指定された納期に合わないという業者が2社、提案できる機種がないと判明したというのが1社、もう1社は会社都合のため辞退。

問 CPUの性能でかなり金額差が出ると思うが、速度なども入札の条件にはなっていたのか。
答 特に速度の指定などはなく、13世代で性能が良くなっているものの中のCore i5(コア アイ ファイブ)を選択しているという理解している。

●議案第6号 財産の取得について

Q&A こんな質疑がありました

問 大網白里アリーナ備蓄倉庫と外2か所となっているが、場所はどこか。
答 1か所目は、市営野球場の外野のフェンスの外側に新たに防災倉庫を整備2か所目は、旧大網小学校の防災倉庫を予定している。

●陳情第5号 市長を対象にした政治倫理条例を制定してもらうための陳情

Q&A こんな意見がありました

・より政治的意思決定権、裁量権の強い市長に対して倫理条例が必要なのかどうかをこの場で議論するべきだと考える。そのうえで、議会サイドの倫理条例があるが、なからうが、市長に対する倫理条例は必要だ。

文教福祉 常任委員会

文教福祉常任委員会は、6月13日に開

議員においての政治倫理について検討、協議をしているため、内容的に明確になつてから市長に同様のことを定めることを求めた方が適切な話ができるのではないかと。

●議案第6号 市民の意見を尊重し、道の駅の建設を、止めてもらうための陳情

Q&A こんな意見がありました

・今ここで立ちどまって、白里地域の活性化というならば、活性化に必要なことは道の駅なのか道の駅以外のことなのか、道の駅を造らないと活性化ができないのか、そういうことを考えるのが議会議員としての立場だと思ふ。

・まだ構想がまとまらないうちであって、事業としての詳しいところは出ていないと思うので賛成とか反対とかという議論をするには、まだ全然早いと感じている。民設民営でできるかどうかを調べ、細かく数字的なものが出てくればそこで判断はできると思ふ。

・民間活力導入可能性調査が予算化される民間事業者の独立採算による運営ができるかどうかという調査結果をもって様々なことを考えていくことがベターと考える。

- 委員長 土屋 忠和
- 副委員長 黒須 俊隆
- 委員 齊藤 完育
- 委員 猪崎 紀人
- 委員 北上 和利
- 委員 北田 宏彦

催し、請願2件及び陳情1件の審査を行いました。請願2件については、賛成総員により採択としました。また、陳情1件については、賛成少数により不採択としました。

●請願第1号 「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

●請願第2号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願

Q&A こんな意見がありました

・子どもというのは国の宝。子どもなく

産業建設 常任委員会

産業建設常任委員会は、6月13日に開催し、付託された議案3件及び陳情1件の審査を行いました。

議案は、議案第7号、議案第8号及び議案第9号を賛成総員により原案可決としました。

●議案第7号 九十九里地域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

●議案第8号 九十九里地域水道企業団の解散に関する協議について

●議案第9号 九十九里地域水道企業団の解散に伴う財産処分に関する協議について

Q&A こんな質疑がありました

問 現在の企業団の職員は、今後どういふふうになるのか。
答 希望される職員については、千葉県

問 統合したら料金が安くなるのかと

してその国の将来はなく、教育というものに対して、もっと政府は力を入れていただきたいと思ふ。大網白里としても、できる限り子育てというところに対してはしっかりと、さらに拡充させていただきたいと切に願っている。

●陳情第4号 「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書」提出を求める陳情

Q&A こんな意見がありました

・徹底的に平和外交で被爆体験がある国が、核兵器廃絶を世界に広げていく。そしてその先頭に立つていくことが求められている。

思っていたのが統合したら徐々に上がるみたいな話になっているが、その理由は。答 今後の水需要の減少と物価高騰、人件費の高騰により、そもそも水道水の供給料金の上昇は避けられない状況ではあるが、今回統合することによって財政措置が取られ水道料金の上昇を抑制するということになっている。

●陳情第7号 県道83号線(主要地方道山田台大網白里線) 季美の森地区街路樹の保全に関する陳情

Q&A こんな意見がありました

・この問題は、率直な話をすれば、管理のお金を誰が出すかということになると思う。これが解決できれば、根本的に解決できる。こういった問題と責任の所在が曖昧にならないよう、季美の森の中の自治会において、話し合いをしながら合意形成がある程度までしっかりとっていきながらやっていったほうが良い。

・今後また枝も伸びて、台風や災害の時に安全に支障を来す恐れもある。落葉で水がたまっていることも何度もあると伺っている。

また、150名の説明会があつて、賛成の方が、9割くらいおられたとい

・日本はアメリカの核の傘の下で安全保障を協力しあっているというところで、核兵器保有国と非保有国の橋渡しとなるということが核軍縮を進める大きな役割。日本政府の動向、対応を尊重したい。

- 委員長 森 建二
- 副委員長 輪 島 美津江
- 委員 金 森 浩二
- 委員 佐久間 久良
- 委員 宮間 文夫
- 委員 岡田 憲二

うことだが、出られる方に関して、それを保存する方の意見が主なのではないかと思ふ。やはりすべての方の意見を聞いておかないと結論が出ないと思ふ。

・この問題は樹を切る、切らないだけではなく、今、守っていらつしやる方たちの後に続く方、そして樹も寿命がくるといふことを考えると、季美の森に住んでいる方たちの意見を聞いて、自治会など巻き込みながら、皆さんと合意形成していくということが一番大事ではないか。

様々な意見があると思ふが、しっかりと協議の中で、双方の納得いくまで協議をしてみたら、お互いに、落としどころを見出せるような結論が出ることを望みたい。それにはしっかりと協議を重ねていくことが大事なので、改めてこの意見書を県に提出するということは、私どもの立場ではいたしかねる。

- 委員長 田 辺 正弘
- 副委員長 引 間 真理子
- 委員 高 野 祐二
- 委員 小金井 勉
- 委員 石 渡 登志男

会派代表質問

安心と安全を守り、魅力ある街づくりを目指して

公明党

引間 真理子 議員



問 5歳児健康診査の導入について今年度から、5歳児健康診査の普及に向け自治体に対する補助を強化しました。5歳前後は言語能力や社会性が高まる時期に当たり、言葉の遅れなどから、発達障がいの特性を認知しやすく、小学校の入学につなげるのに必要ではないかと思えます。

答 5歳児健康診査の導入に向けた人材の確保や、支援体制の整備など課題解決に向けて、先進自治体の事例研究や、近隣市町の動向を注視しながら、関係機関とも検討を進めてまいります。

問 高齢者の就労・社会参加の取組みについて、シルバー人材センターは、会員に働く機会を提供することを通じて、生きがいの充実や健康の維持、推進を図ることを目的としています。少しでもできることがあれば働きたいと思っている方もおられるようです。シルバー人材センターの現状と課題について、新規事業の開拓について伺います。

答 会員数は、令和7年4月時点で男性87名、女性23名合計110名が会員登録されています。主な業務としましては植木など低木の剪定や雑草の草刈り作業、市役所庁舎の清掃、駅前駐輪場の受付管理業務のほか、少数ではありますが市内事業所の事務作業などがあります。課題としては、市内に受け入れる企業が少なく、事務職を希望する者に対しての業務件数が少ないことや、草刈り業務は時期が重なるため従事する会員が不足していると同っております。

新規事業の開拓につきましては、工場内におけるライン仕分や清掃、スーパリーの品出し作業が新たに増え、今後も幅広い業種を扱えるよう推進

していきたいとのことでした。

問 シルバー人材センターは2024年3月末、全国で1,309団体が設置され、多種多様な取組みを行っています。他市町村の取組みも参考にしたいと思えます。柏市では、関係機関と連携し高齢者の相談をワンストップで受け付ける「かしわ生涯現役窓口」を開設しました。就労だけではなくボランティアや生涯学習、健康づくりなど相手のニーズに合わせて情報を提供しており、何がその人に必要かアドバイスをすることで本人の気づきになる。本市でも参考にしたいと思えます。就労を通して地域のコミュニケーションとつながることは、健康面でプラスの効果があります。孤独、孤立にならず元気で社会参加できるように、商工会、社協など様々な団体と広く情報を共有し、取組むことが必要かと思えます。

問 女性職員の活躍の場の創出と、育児休業取得、介護休暇の取組みについて伺います。

答 女性活躍推進をテーマとした外部研修への参加や市独自の研修の実施等を通じ、女性職員のキャリアアップ支援に取り組んでまいりたい。育児休業の取得状況は女性職員は100%、男性職員は令和4年度は40%、令和5年度は66.7%、令和6年度は60%と年々増加傾向です。

令和6年度中に介護休暇を取得した職員は1名、短期介護休暇を取得した職員は20名、制度の円滑な実施のため環境整備等に努めます。

その他、災害時に行政の業務支援、被災者支援の迅速な生活再建や負担軽減になる被災者支援システムの導入について伺いました。

関連質問

上代 和利 議員



問 シニア向けのスマホ講座について

答 シニア向けのスマホ教室は、令和4年度から令和5年度に、生活支援体制整備事業の一環として実施しています。令和6年度は老人クラブで、初心者向け講座と応用講座を実施、令和7年度も引き続き実施をします。高齢者の皆様の要望等を聞きながら、スマホ教室を開催していきたいと思えます。

問 自主防災組織と防災士のネットワークづくりについて

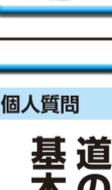
答 防災士とは「認定特定非営利活動法人日本防災士機構」が認証する民間資格で、認証を受けるには機構が決められたカリキュラムを受講し、資格取得試験に合格した後、所定の「救命救急講習」を受講し、認定登録申請を提出し、認定されます。他自治体では、市が管理している「登録防災士」として登録し、平時には各種防災訓練への協力や地区単位での自主防災組織研修会の講師として活動するほか、災害発生時は、避難所開設や避難所運営支援、災害ボランティアの活動支援等も行っています。

ご質問の防災士の資格を有する人数は把握はしていませんが、市としては防災士の登録制度や自主防災組織のネットワークについて市内の資格所有者の把握方法、本市の防災訓練への参加など、先進事例を調査研究してまいります。

他に避難所への女性職員の対応について、災害対策のドローン導入について、耳で聞くハザードマップの導入について、市民アンケート調査・中高生アンケート調査をうけて今後の対応について質問させていただきました。

関連質問

輪島 美津江 議員



問 熱中症対策について

答 熱中症を予防するためには、小まめな水分補給や適切なエアコンの使用が重要となります。高齢になると気温の変化や喉の渇きなどの感覚が鈍くなり、室内においてエアコンが設置されているにもかかわらず、使用せずに熱中症を発症している場合があります。このようなことから、6月の広報紙及び市ホームページにおいて地域包括支援センターだより、元気に夏を乗り切ろうとして、高齢者の熱中症予防対策として、適切なエアコンの使用や小まめな水分補給などについて周知、掲載しているところですので。あわせて、高齢者を対象とした運動教室や各種講座開催の折にも啓発を行い、高齢者の熱中症予防に取組んでまいります。

次に、見守り、声かけの実施につきましては、協定を締結している民間事業者が日常業務において異変を察した場合の支援の通報、連絡など、連携体制として見守り、声かけ活動に取組んでいただいております。

このほか、民生委員の方々や在宅介護支援センター職員が訪問などにより見守りを行っていますが、啓発チラシなども活用しながら熱中症予防について積極的な声かけを行っていただくよう改めてお願いし、注意喚起に努めてまいりたいと考えております。

※その他、小中学校での暑さ指数計の使用や熱中症警戒アラート発表時の具体的な対応について質問をしました。



個人質問

道の駅建設ありきの市の姿勢も基本構想の中身も疑問だらけ

黒須 俊隆 議員



問 道の駅検討委員会の基本構想の中身を見ると、ほとんど具体性がない。座長と副座長以外は余りしゃべらないお粗末な諮問委員会だ。道の駅という数億円、十数億円の箱物事業に失敗は許されない。

問 「人口減少」や「少子化」「高齢化」の区別もつかずにどうやって関係人口、交流人口の拡大を図り、移住定住につなげるのか。

答 白里地域の活性化の起爆剤として、白里海岸における交流人口の増加など観光振興の面で、その課題解決を重点に取組むことを念頭に、整備の可否を含め調査検討してまいります。

問 「農水産業の担い手不足の課題に対しブランド創造、6次産業化で若い世代の就農・就労の場の創出と担い手不足解消につなげる」とある。金坂市長が14年間でできなかったブランド創造をどうやって進めるのか。

答 道の駅で全ての課題を直接的に解決することは難しい。

問 「日用品などの販売で地域住民の利便性の向上につなげる」とあるが、都合よくできるのか。

答 コンビニやスーパーの代替施設とすることは考えていません。

問 日用品が並んでいる写真が掲載されているが、どこの道の駅か。

答 写真はイメージで、道の駅で撮影された写真ではございません。

問 「防災拠点として安心・安全を支える」とあるが、道の駅こそが災害の心配にならないか。

答 防災面での役割は、情報発信などソフト面を想定しています。

問 他に「通年型観光への転換、情報発信、多世代交流、子どもの遊び場・居場所、健康寿命の延伸、地域

の歴史や文化の継承」と、10項目の必要性・課題があるが、優先度は？

答 観光面での課題解決に重点的に取組みます。

問 中身は決まっていないのに「九十九里浜のゲートウェイとなる道の駅、大網白里の海から始まる」とキャッチコピーだけできている。

答 目指すべき道の駅の理想像を示したもので、キャッチコピーとは性質が異なるものです。

問 国土交通省は、これからの道の駅は第3ステージだと言っているが、「道の駅を目的とする」という今回の構想では第2ステージの内容ではないのか。

答 白里地域のかつてのにぎわいが白里海岸の海水浴客を中心としてもたらされていたことを踏まえ、白里海岸自体の魅力向上に取り組み、市内外から白里地域を訪れる来遊客を増やすことで、地域の活性化や新たなビジネスチャンスの創出などにつなげてまいりたい。

問 アンケートやパブリックコメントが無視されている理由は。

答 アンケート調査やパブリックコメントでいただいたご意見やご心配を踏まえ、本年度に行う民間活力導入可能性調査の中で調査し、公表したいと考えています。

問 赤字続きでも運営者は撤退しないのか。

答 民間活力導入可能性調査の中で、民間事業者の独立採算による運営の可能性や、その持続可能性について調査してまいります。

道路や排水、インフラ部分を民間企業がやるわけではない。民間ならうまくいくというのは疑問だ。

会派代表質問

財政調整基金の運用状況について

自由民主党の会

北田 宏彦 議員



問 財政調整基金の期末残高はいくらか。

答 令和6年度末現在15億4,829万5,810円。

問 運用状況について伺いたい。

答 債券及び定期預金による運用を行っており、令和6年度は債券で151万4,000円、定期預金で83万7,698円、合わせて235万1,698円の運用益。

問 債券などの保有割合と内訳を伺いたい。

答 額面で8億円を保有しており、基金残高に対する保有割合は、21.2%。

内訳は、千葉県公募債1億円、都市再生機構債1億円、鉄道建設・運輸施設整備支援機構債1億円、東京電力パワーグリッド株式会社債2億円、日本学生支援機構債2億円。

問 基金の資金は機動性が求められるが留意しているか。

答 当面は短期の債券の満期保有を基本とし、中期の資金需要を見据え、機動的な対応が可能となるよう留意し、効率的な運用に努める。

総務省の統計で、主要基金の6割超を債券などで積極運用していた20市のうち、旭市、南房総市など16市が含み損を抱えていた。

金利上昇に伴い国債などの時価が下落したため、長くて数十年先の満期まで保有して投資額を回収する方針だが、公共事業や福祉、災害対応などで機動的に使える手元資金は減る。引き続き、基金残高の適正水準維持に努め、金利等を見定め、効率的な運用に努めて頂きたい。

景観条例の運用について
景観計画では、マンセル値による色彩基準があり、色相、明度、彩度

と色相ごとに数値を定めている。本市のマンセル数値の色彩制限の根拠について伺いたい。

答 本市の自然環境に恵まれた周囲へのなじみやすさ、緑を背景とした眺望環境などへの配慮から、鮮やかさの色味を少なくすることを基本に定めている。

問 抽象的かつ曖昧なイメージを根拠にマンセル値を定めているが、近隣市との数値比較について伺いたい。

答 山武市と茂原市では、明度は制限がなく、彩度は本市よりも全体的に緩やかな設定である。

千葉市の市街化調整区域は、明度は4以上、彩度は赤色が3以下、橙色が4以下、黄色が4以下、その他の色が1以下で、本市と比較して、彩度は赤色が1段階、黄色が2段階緩やか、その他の色は1段階厳しい。

問 本市は近隣より数値が厳しい。千葉市などで認められている一般的な住宅外壁材の色彩が本市では認められない理由を伺いたい。

答 良好な景観に対する価値観が各自治体で様々であり、色彩基準の許容範囲が異なる。

問 京都の神社仏閣などの地域に高層マンションを建てたり、ある著名な漫画家が世田谷の閑静な住宅地に奇抜な色彩の家を建てたり、これらは当然に制限すべきだが、本市で近隣以上の過度の制限をする理由がない。見直すべきではないか。

答 周辺自治体の景観計画の内容を調査研究し、課題を抽出し、景観審議会の意見を聞きたい。

景観計画の策定から10年経つので、見直して頂きたい。

問 下水道汚泥資源の肥料化の取組みについて

下水汚泥はリンや窒素等の資源を含有しており、下水汚泥ポテンシャルを生かした肥料利用の拡大は、農林水産業の持続性に貢献する(年間汚泥発生量約230万トン中に約5万トンのリンを含有)。本市では、下水汚泥をどう処理しているか。

答 汚泥は、段階的に減量して焼却し、焼却後の灰はセメント原料や建設資材として再利用している。

問 近隣市の肥料化に向けた取組み状況について伺いたい。

答 千葉市は、リンを回収した汚泥肥料の拡大に取組んでおり、東金市では、肥料原料として農業法人に提供し、水稲やエゴマの試験栽培など肥料利用に向けた取組みを進めている。木更津市は、汚泥堆肥化施設の整備を進めている。

問 本市でも下水汚泥資源の肥料化に取組んではいかがか。

答 環境保全と経済性の両立を図りながら、下水汚泥の肥料化について研究したい。

汚泥処分費用の軽減を図りながら、取組みを進めて頂きたい。

関連質問



田辺 正弘 議員

問 (仮称)瑞穂コミュニティセンターについて、私は、議員一期目から一般質問の場において必要性を繰り返して訴えて参りました。その度に執行部からは、「瑞穂工区の幹線道路が完成した後の整備を進める」との答弁です。今年度予算では、萱野地区から砂田地区にかけての測量等の費用が計上されたものの、幹線道路の完成時期はまだ先であり、瑞穂コミュニティセンターの整備が実現されるまであと何年かかるのか、地域の住民とともにやきもきしているところ。近年増加している集中豪雨による水害や、がけ崩れなどのリスクがあるながらも、地区内に避

難場所となる公共施設が乏しく、地域の方々からもコミュニティセンターの整備を求める声を耳にします。また、味噌づくりや、いわゆる高齢者サロンなどの地域活動を行える場所もなく、日常のつながりや支え合いを築く場もないのが現状です。白里地区の「道の駅」が、地域の未来を見据えた拠点として位置づけられているのであれば、瑞穂地区においては地域を支える基盤整備が求められていくべきではないか。

答 (仮称)瑞穂コミュニティセンターは、瑞穂地区基盤整備事業区域内の関係者の皆様のご協力により、地域交流施設用地を取得させて頂いた経緯を踏まえ、農業の担い手の育成や地域の融和の場として、研修室や農産品加工室などの施設を想定しており、建設時期につきましては、幹線道路整備事業の完成後予定しております。

問 私は現在、議会選出の監査委員でありますので、公営企業会計の各課の会計監査する立場ですが、超少子高齢化社会が進んでいる中、人口減少及び有収水量の減少により、下水道経営もその影響を受け大変苦勞をしているとお見受けいたします。健全な下水道経営維持していくための施策として、公共下水道と農業及びコンプラを統合する事業を進めているということですが、「統合に至った経緯」「現在までの進捗状況」「今後のスケジュール」「総事業費及び費用対効果について」の四項目について質問させていただきます。

答 下水道施設の老朽化、技術職員の減少、使用料収入の減少などの課題を抱える中、平成29年度に、汚水処理事業の効率的な運営を目指すため、総務省、国土交通省、農林水産省及び環境省の4省合同により各都道府県に要請がなされました。

個人質問

水は生命の源、千葉県は責任を持って安価で安全、安定した供給を

日本共産党

佐久間 久良 議員



問 水は、生きていく上で絶対に欠かすことはできません。水道がなければ生活、生業が成り立ちません。どのような理由があるとも安価で安心、安定した水の供給が求められることは当然のことです。

今から54年も前の話になります。千葉県知事と九十九里地域広域上水道事業促進期成同盟との間で、給水料金について覚書を取り交わしました。この覚書は現在でも有効と考えられているでしょうか。

答 この覚書を契機として、千葉県市町村水道総合対策事業助成要綱が制定され、現在に至るまで千葉県及び本市を含む関係市町村からの財政措置が行われてきたと認識しております。

千葉県と関係市町村などが財政措置を行いながらも、水道料金は県営水道と比較すると、1.6倍。市民生活に大きな負担になっている。高いのは、無駄な公共事業もあった。水道事業体の統合で、水道料金が値下げされる見込みはあるのか。

答 現時点の状況について確認したところ、具体的な改定時期や金額は決定していません。なお、今後予定される水道料金の改定は、人口減少に伴う水需要減少の見通しや近年の物価高騰、施設設備の老朽化等に係る更新費用など、増加する要因が考えられます。水道事業としての安定経営の重要性を勘案すると、受益者として利用者の負担にも影響があることが想定されます。料金改定については慎重に検討するよう申し入れるとともに、構成市町と情報共有、連携を図りながら、協議を進めていきます。

県は責任を放棄しているのではな

いか。県と市町村は同等の負担をずるとしていたが、令和5年度山武郡市広域水道企業団水道事業損益計算書を見ると、各市町村からの補助金が約3億円強、それに対して県の補助金は約2億8,000万円。約2,000万円も少ない。山武水道だけ見ても、これで同等の負担をしてきたのかと言えるのか。まさに県は責任を放棄してきたのだと言わざるを得ない状況だ。人の命に関わる水道事業、この事業を責任持って進めてもらうように、今後も含めて水道事業の経営を行っていく上で、市民の願いに沿った運営を行っていくかが大変重要になってくる。

問 今後は、千葉県企業局が引き継ぐが、市町村が運営などに対して自治権としてものが言えるか。

答 水道用水供給事業体の統合後は、千葉県企業局が運営することとなりますが、経営状況や施設整備の取組み状況等の情報を共有するなど、関係市町村等との意見交換の場となる会議体が設けられる。この会議体をはじめ、水道事業に係る協議の機会を通じ、県に対し必要な対応を図ってまいりたいと考えています。

県と九十九里地域と南房総地域の水道事業供給事業に対する基本協定書で、「会議体を設置する」という一文がある。これまで指摘したとおり、県は責任をずっと放棄してきた。上意下達ではなく、本当に市民の声が届くように市としても、もともとは地域の財産ですからそれを守るという立場から強く県に申し入れて、経営に口を出せる、そういう自治権を発揮していく必要がある。これは大変重要な問題だと私は思っています。

会派代表質問

学童保育の受入態勢の拡充と 防災体制の充実で、住み良い町に

政 真 会

森 建二 議員



○災害対策について

防災庁が正式に来年の令和8年度から発足すると発表がありました。執行部においては国の動向を確認しながら市の防災を進めて下さい。

問 JR外房線、土気トンネル入口線路脇は令和元年・5年の大雨で土砂が崩落し大きな影響が出ました。のり面補強工事の進捗状況は。

答 発災直後からJR東日本において復旧工事が進められて来たところです。令和7年3月にJR東日本から工事完了の報告を受け、現場を訪れ工事完了を確認しております。

問 まずは安心です。場所柄、大雨時の雨水は千葉市から流れる。千葉市との連携は取れているのか。

答 これまでに南玉周辺の流域の調査を行い、トンネル周辺の排水対策など、千葉市と協議を行ったところですが、今後も情報を共有、連携を図って参ります。

問 市HPの防災ポータル。災害時に情報の在りかがわかりづらい。整理してはいかがでしょうか。

答 現在のHPは平時の仕様で、災害発生時にはトップ画面にトピックスを設け、必要な情報を掲載していく仕組みです。ご提案の防災情報に関する一元化につきまして、引き続き取り組んで参ります。

問 災害時は情報が何より重要。一方で防災無線について、災害時に良く聞こえないという声を聞く。スマホに慣れない高齢者にとっては重要。音量など確認するとともに、HP、メール配信、X、ライン、ヤフー防災など多角的な情報発信を引き続きお願いします。

問 次に市役所庁舎について。先日某市で市役所庁舎が全焼する事件が

起こった。災害時の拠点となる役所がなくなるとすれば大変ショックだ。もし大網白里市で同じ事が起こったらどういった対応が取られるのか。

答 本市の庁舎も築50年以上が経過し電気設備も老朽化している事から火災予防のためコンセント周りのほこりの除去など、一斉点検を行った所です。業務システムのデータ、住民基本台帳、戸籍、情報等の基幹系業務につきましては、既にクラウドでの運用を行っておりますが、庁舎内にサーバーを設置している一部の業務システムについては、バックアップ体制が不十分な状況でした。現在、同システムの標準化作業を行っており、完了しますと、同システムはガバメントクラウド上で運用することとなり、万一、機器類が滅失しても、速やかな業務の再開が可能になると考えられます。

もしもの事態に備えて下さい。続いてWi-Fi整備について。

問 災害時に防災情報をスマホで受け取れることは重要と考えます。市役所、避難所でのWi-Fi整備は。

答 市内に災害時の避難所が16か所ありますが、現時点ではWi-Fiの整備はしていません。災害発生時には携帯電話会社から移動基地局車が被災地に配備され、避難所における通信サービスは可能と考えます。避難所に配備するWi-Fiについては今後、先進自治体の導入例の調査研究を行って参りたいと考えます。

問 通信インフラの充実、行政事務の効率化、観光サービスの充実、災害発生時の通信手段として重要。財政厳しい折ですが、国からの助成も整備されている。庁舎改修に伴って、ぜひ全庁的なWi-Fiの整備

を要望します。

○子育て支援、学校教育について
問 学童保育。前回の議会で「小学校学童保育に関する陳情」が提出され採択した。おおむね小学校4年生以上の子どもの学童保育の受入れが難しい学校が出てきてしまった事による。今の時代に子どもたちを放課後放置する事は不安でしょう。そうならばお父さんかお母さん、どちらかが仕事を辞めてキャリアを絶たねばならなくなってしまう。その後の学童保育の定員枠の状況は

答 市内公設の学童保育室の利用定員につきましては、増穂北学童保育室の利用者の増加に対応するため、旧用務員室を整備した事により10名増員となりましたが、その他の学童保育室の定員に変更はありません。大変残念です。市は学童保育事業を今年度から民間企業に委託していますが、連携を密にし一刻も早く問題解決を図って頂きたい。

※その他、○教職員の負担軽減(増置職員)、○観光と移住政策の連携・国が推進する「2地域居住」、観光情報のHPからの発信などについて
問い質しました。

問 災害対策について
在宅避難者への支援体制は。

答 区、自治会、自主防災組織の役員等の協力の下、在宅避難者も避難者名簿に登録し、在宅避難者の物資も確保される仕組みとなっております。ペット避難ができる避難所と受け入れ態勢は。

答 ペット避難が可能な避難所は、中央公民館、大網白里アリーナ、中部コミュニティセンター、白里公民館、季美の森小学校、増穂小学校の6か所で、飼い主がペットケージを用意し、避難者とは別のペット専用

関連質問

猪崎紀人 議員



スペースに避難することができません。指定避難所が16か所のうちペット同行避難所が6か所では少ないのでは。

問 近隣市町村とDCP(地域継続計画)の取組は行っていますか。

答 DCPとして、現在、本市を含む近隣市町村では策定していませんが、千葉県国土強靱化地域計画として市町村、民間事業者、県民が広域連携の基、ライフラインや交通インフラが機能不全に陥らない様、計画を策定しています。

問 異常気象など、農業に対する災害リスクが年々高まっていますが、農業版BCP(事業継続計画)の策定は進めていますか。

答 農家組合回覧や市ホームページへの掲載により農業従事者への周知に努めています。

○子育て支援、学校教育について
問 通学路の安全を守るため、どのような整備をしていますか。

答 通学路交通安全プログラム及び登下校防犯プランに基づき関係機関と連携し、合同点検を実施しています。更にその結果を基に、路面標示や警戒標識の設置、白線標示の引き直しなどを行っています。

○観光・移住対策について
問 都心から自然豊かな所へ来たいという田園回帰の移住政策はどのようになっていますか。

答 緑豊かな田園や丘陵、美しい海や砂浜など、本市の魅力を活かしたホームページ、市のPRパンフレット、都内で開催される移住相談会などを通じて、魅力の発信に努めており、今後も積極的なPRに努めていきます。

その他、学校の防犯対策として防犯カメラ・オートロックシステムや非常通報装置など防犯機器の設置について、サーフィンやゴルフなどスポーツを契機とした移住策について伺いました。

YouTubeで議会中継を配信

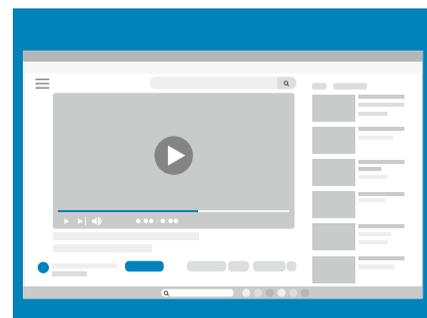
本市議会では、開かれた議会の取組の一つとして、YouTubeを利用した本会議の中継を行っています。

会議の様子は、YouTubeにアクセスしていただくだけで、パソコンやスマートフォン等で簡単にご覧いただけます。

また、本会議当日の生配信のほか、過去の定例会の様子もアーカイブしていますので、ぜひご覧下さい。

なお、お手持ちのスマートフォン等で、パケット通信により視聴される場合には、パケット通信料金の

定額サービスにご加入されていないと、思わぬ高額請求となる可能性がありますので、特にご注意ください。



山武郡市議会議長会 議員研修会に参加しました

令和7年7月11日、山武市成東文化会館「のぎくプラザ」において、山武郡市議会議長会が主催する議員研修会に本市議会から17名の議員が参加しました。

JR四国社員を経て平成11年当時、全国最年少の首長として徳島県川島町長を2期務められ、現在、一般社団法人Maniken代表理事として活躍されている中村健氏を講師として、「持続可能なまちづくり」をテーマに講演いただきました。



令和7年市議会第2回定例会 採決結果一覧

出席議員の総員が賛成した議案等

| 議案等番号 | 件 名 | 結果 |
|--------|---|----|
| 議案第1号 | 専決処分の承認を求めることについて(大網白里市市税条例等の一部を改正する条例) | 承 |
| 議案第2号 | 令和7年度大網白里市一般会計補正予算(第1号) | 可 |
| 議案第5号 | 財産の取得について | 可 |
| 議案第6号 | 財産の取得について | 可 |
| 議案第7号 | 九十九里地域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について | 可 |
| 議案第8号 | 九十九里地域水道企業団の解散に関する協議について | 可 |
| 議案第9号 | 九十九里地域水道企業団の解散に伴う財産処分に関する協議について | 可 |
| 議案第10号 | 大網白里市副市長の選任につき同意を求めることについて | 同 |
| 議案第11号 | 大網白里市教育委員会委員の任命つき同意を求めることについて | 同 |
| 請願第1号 | 「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願 | 採 |
| 請願第2号 | 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願 | 採 |
| 発議案第1号 | 国における2026年度教育予算拡充に関する意見書の提出について | 可 |
| 発議案第2号 | 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について | 可 |

賛否が分かれた議案等

※結果欄の意味は次のとおりです。「○」=賛成 「×」=反対 「欠」=欠席
「可」=可決 「同」=同意 「否」=否決 「採」=採択 「不」=不採択
「棄」=棄権 「承」=承認 「認」=認定 「適」=適任と認める
※小金井 勉議員は議長であり、採決に加わりません。

| 議案等番号 | 件 名 | 結 果 | 齊藤完育 | 金森浩二 | 高野祐二 | 輪島美津江 | 猪崎紀人 | 土屋忠和 | 引間真理子 | 上代和利 | 森建二 | 小倉利昭 | 小金井勉 | 佐久間久良 | 北田宏彦 | 石渡登志男 | 田辺正弘 | 宮間文夫 | 黒須俊隆 | 岡田憲二 | 賛 成 |
|-------|---|-----|------|------|------|-------|------|------|-------|------|-----|------|------|-------|------|-------|------|------|------|------|-----|
| 議案第3号 | 令和7年度大網白里市一般会計補正予算(第2号) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 14 |
| 議案第4号 | 大網白里市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 14 |
| 陳情第4号 | 「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書」提出を求める陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 5 |
| 陳情第5号 | 市長を対象にした政治倫理条例を制定してもらうための陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | 3 |
| 陳情第6号 | 市民の意見を尊重し、道の駅の建設を止めてもらうための陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | 3 |
| 陳情第7号 | 県道83号線(主要地方道山田台大網白里線)季美の森地区街路樹の保全に関する陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | 3 |

議 会 日 誌

令和7年 5月

26日 議会運営委員会、全員協議会

6月

2日 市議会第2回定例会 開会

5日 一般質問 3会派9人

6日 一般質問 1会派2人

個人 3人

12日 議案質疑・委員会付託

政治倫理検討会議

総務常任委員会

文教福祉常任委員会

産業建設常任委員会

20日 議会運営委員会、全員協議会

市議会第2回定例会 閉会

7月

4日 議会だより編集委員会

11日 山武郡市議会議長会議

24日～25日 山武郡市議会議長会議

正副議長視察研修会



請 願 ・ 陳 情 の 受 付

請願・陳情は、議会事務局において随時受付しています。

議会に提出された請願・陳情は、その内容を所管する常任委員会等での審査を経て、本会議で採択の可否を決定します。

なお、本会議での採決の結果は、提出者にお知らせします。

また、採択となった請願や陳情については、市長など関係機関に送付しています。

※ 令和7年第3回定例会で審査される請願・陳情は、8月22日(金)午後5時まで受け付けます。

編 集 後 記

厳しい暑さが続いておりますが、皆様お変わりございませんか。

毎年、夏が長くなっているような気もいたします。「夕立」や「蟬しぐれ」など風情ある言葉も今は昔といったところでしょうか。

今回の議会だより編集においてもさまざまな言葉、文章に触れましたが、いまだに初めて知った言葉や単語もあり、日本語の奥深さ、美しさを実感しております。

今年は西暦で2025年、昭和元年が1926年とのことなので昭和に換算いたしますと、100年目にあたるそうです。

まさに「昭和は遠くになりけり」ですが、「閑さや岩にしみ入る蟬の声」と唱えて、気持ちは涼しく、令和の暑さを乗り越えましょう。

田辺 正弘

市議会は、1年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。

議会だよりでは、各定例会の審議内容や一般質問の内容等をお知らせしていますが、紙面の都合上、すべてを掲載することができません。本会議の内容を詳しくご覧になりたい方は、市役所本庁舎1階情報コーナーまたは図書室(保健文化センター2階 中部コミュニティセンター)、白里公民館で会議録をご確認ください。

議 会 だ よ り 編 集 委 員 会

- 委員長 田辺 正弘
 - 副委員長 金森 浩二
 - 委員 輪島美津江
 - 委員 猪崎 紀人
 - 委員 佐久間久良
- 議会事務局 Tel (70) 0390